



ペンダント「星のかけらを集めて」

デザイン：小澤 恭子
製作：真石彫刻オオヨリ 大寄 芳朗
有限会社望月クラフト 望月 明



ペンダント「希望」

デザイン：西 美由紀
製作：山本製作所 山本 武
ジュエリーフルヤ 古屋 知宏



ブローチ「山々に守られて・・・」

デザイン：伴野 裕子
製作：株式会社ダイアート三枝
ジュエリークラフトフカサワ 深澤 陽一

山梨ジュエリー ミュージアム コレクション展

2026年 6月27日(土)～10月19日(月)

山梨は、古くから水晶の産地として知られ、その採掘と加工の歴史は地域に深く根付いています。縄文時代には水晶のやじりが作られ、江戸時代後期には水晶玉や置物などの加工が盛んに行われるようになりました。

明治時代に入ると、水晶の加工は貴金属加工と結びつき、「水晶入りのかんざし」などの装身具が作られるようになります。さらに大正から昭和にかけては、本格的なジュエリー生産へと発展しました。現在では、山梨は国内を代表するジュエリーの産地となっています。

こうした長い歴史の中で磨かれてきた技術と美意識は、現代のジュエリーづくりにも受け継がれています。

山梨ジュエリーミュージアムでは、2013年の開館以来、「人と技術」という視点から、山梨ジュエリーのさまざまな魅力をご紹介してきました。

本展「山梨ジュエリーミュージアムコレクション展」では、その魅力を象徴する作品群「山梨ジュエリーミュージアムコレクション」をご覧ください。これらの作品は、自然豊かな山梨の風土の中で育まれたデザイナーや職人の感性と、高度な技術によって生み出されたものです。

自由な発想から生まれた個性豊かなデザインに、宝石彫刻・宝石研磨・貴金属加工といった確かな技術が組み合わせさり、それぞれが特別なジュエリーとして完成しています。

歴史を受け継ぎながら進化を続ける山梨のものづくりの魅力と、職人たちの技と美意識の奥深さを、ぜひ会場でご体感ください。



Yamanashi
Jewelry
Museum

山梨ジュエリーミュージアム

〒400-0031 山梨県甲府市丸の内1-6-1
山梨県防災新館1階やまなしプラザ内 TEL 055-223-1570
<https://www.pref.yamanashi.jp/yjm/>



開館時間：午前10時～午後5時30分(最終入館は午後5時)

休館日：火曜日(祝日の場合は、その翌日)、8/12(水)はお盆期間のため閉館)、年末年始、その他臨時に閉館・休館することがあります。

駐車場：92台(山梨県防災新館地下有料駐車場、来館者は1時間無料)

入館
無料



※地下駐車場へは山梨県庁前通り側入口よりお入りください。